

冬花の楽しみ方

～シクラメン・ポインセチア・クリスマスローズ～

令和5年11月18日(土)

石川花の会 島村敏子

シクラメン サクラソウ科 シクラメン属
原産地 北アフリカ 地中海沿岸
多年草 球根植物 和名 カガリバナ ブタの饅頭
花言葉 遠慮 内気 はにかみ

管理方法

生育温度は10℃～20℃ 夏場は休眠期

開花時期は11月～3月頃まで

花が咲き終わった茎は少しひねり、もとからきれいに引き抜きます。

水やりは、土の表面を触り少し乾きが見られたら水をたっぷりやります。

但し、12月中旬～2月までの寒い時期はぬるま湯をあたえるとよいです。

置き場所は、窓際から日が差し込む場所がよいです。

肥料は休眠期(6月～9月中旬)以外は固形肥料や液体肥料を与えます。

但し冬場は液体肥料がお勧めです。

休眠期の管理は風通しの良い屋外の涼しい場所、日陰に置き水やりはしません。

9月中旬以降で植え替えをします。

用土は赤玉土小粒5 腐葉土3 山砂2位の割合がお勧めです。

花の培養土でも構いません。

3月中旬過ぎから害虫のハダニ、アブラムシに注意し浸透性殺虫剤を撒くとよいです。

病気は風通しが悪いと灰色カビ病やウドンコ病が出やすくなりますので殺菌剤で予防しましょう。

ポインセチア トウダイグサ科 トウダイグサ属

原産地 メキシコ辺り

常緑低木 和名 猩々木(ショウジョウボク)

花言葉 祝福する 幸福を祈る

管理方法

生育温度は10℃～25℃ 冬場と夏場の温度管理に注意する。

短日植物なので9月頃から2か月間ほど17時頃から翌朝の8時頃まで段ボールをかぶせ暗くし短日処理をすると緑の葉が赤く色づいてきます。赤くなった葉は苞と言って花ではなくその中心にあるのが花です。

植え替えは4月中旬過ぎ位から行います。

夏場は直射日光は避けて半日陰の涼しい所で管理します。

用土は赤玉土小粒6 腐葉土2 ピートモス2くらいの割合がお勧めです。害虫はアブラムシが付きやすいです。病気は炭疽病は高温多湿時、秋からは灰色カビ病が発生しやすいので風通しをよくします。

増やし方は挿し木で6月頃に行います。

切り口から白い液が出ますのできれいに洗い流し、葉は3~4枚付け葉のそれぞれを二分の一位カットし蒸散を抑制します。

直射日光は避け水の管理に気を付け時々葉水をします。

発根迄、20日~1か月位です。

クリスマスローズ キンポウゲ科 クリスマスローズ属

原産地 東ヨーロッパ 西アジア

多年草 和名 初雪起し 待雪草

花言葉 慰め 追憶

管理方法

名前はクリスマスローズでクリスマスの時期に咲くものなのかと思いますが、原産地ではその頃に咲き始めるようですが、日本では1月~5月頃まで咲きます。

寒さに強く北陸地方でも外に植え込みできます。花の時期も長く楽しみ和の趣もあります。

花びらと思われている所は萼片（ガクヘン）で本来の花びらは退化し、蜜腺となり雄しべの周りにあります。

花の時期が終わりに近づいた頃に5cm位残し切り戻し、お礼肥えをします。気温が高い時期は休眠期ですので鉢植えの場合の植え替え時期は気温が少し下がって来た10頃からです。

用土は赤玉土小粒6 腐葉土2 山砂2位の割合がよいです。

病害虫で虫はアブラムシが付きやすいので3月中旬ごろから浸透性殺虫剤を撒きます。

病気は灰色カビ病、ブラックデス（黒斑病）が出ないように20度以上の多湿になる前に殺菌剤で予防します。